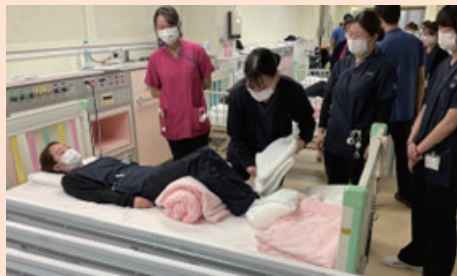


2024年度 新人看護職員成長レポート：下半期編

10～11月 ほとんどの部署で、新人看護師は夜勤も自立しています。

フォローアップ研修では座学だけではなく、看護実践に繋がる研修を行っています。

体位変換・ポジショニング・関節可動域訓練など、患者体験をしながら基本的な看護技術演習を行いました。



12月

所属部署では経験できない看護技術や知識を習得することを目的に、病棟演習・技術演習を行いました。

母性棟・手術室配属者は、小児病棟で呼吸器見学、吸引、食事介助、経管栄養、保清等を実施しました。小児棟配属者は、採血、皮下注射、筋肉注射等、研修室で模擬モデルを使用し実施しました。採血実習では患者体験を体験することで、患者さんの不安な気持ちが理解でき、今後看護実践に活かす事ができるという声も聞かれ、学びの多い研修となりました。患者さんの気持ちに寄り添える看護師に成長しています。



1月 災害研修を行いました。

「自部署の災害担当委員、災害係の人数」「病棟の災害対策マニュアルの置き場所」「部署の災害物品の場所」などを事前課題で調べて、研修で共有しました。防災ヘルメットの着用体験をしたのですが…写真は撮れなかった…残念

2月

今年度最後のフォローアップ研修は「ナラティブ」でした。

概念化シートを用いて、「今私が大切にしている看護」をグループワークで共有し、一人ひとり発表を行いました。

最後に宮川看護部長から「入職してまもなく1年となり、新人フォローアップ研修は本日で最後となる。2年生になることに不安を持っている人もいるかもしれないが、自信を持ってこの1年で経験したこと、習得したことを現場で活かしてほしい。入職時に見た、2年目看護師の先輩たちを思い出してほしい。きっと『凄いな』と感じたはず。これから多くのことを経験し、うれしいこと、悲しいことがあると思うが、それらを糧に成長してください」とエールを頂きました。この1年で新人看護師はそれぞれ成長しました。でもこれで終わりではなく、今年度は看護の基礎固めの年でした。次年度は看護の原点を忘れずに、さらに成長できるよう一緒に頑張りましょう!先輩も支え続けます!

